



# clover

光生病院広報誌 クローバー

## Vol.22

2022年1月発行

2ページ **特集**

### 新年のご挨拶

4ページ 部署紹介

5ページ 栄養レシピ

6ページ 地域連携医療のご案内

7ページ 時間外診療のご案内

8ページ 光生病院グループ・編集後記

# ❀ 新年のご挨拶 ❀



社会医療法人光生病院  
理事長 院長 **佐能量雄**

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

一昨年前、中国武漢から始まった COVID-19 による新型コロナ感染症は猛威を震い世界中をパンデミックに巻き込み、欧米等の先進国も含めて 3 億 4,900 万人の感染者と 559 万人の命を奪いました。我国では、デルタ株による感染第 5 波までは感染者 173 万人と犠牲者 18,370 人で 1～2 桁は低く抑えられており、日本人の品格の良さや我が国の医療提供体制や国民皆保険制度などに注目されています。改めてその奮闘ぶりにエールを送りたいと思います。今、世界中で重症化は少ないもののデルタ株より感染力が数倍強いとされるオミクロン株が蔓延し、日本でも第 5 波を大きく超える第 6 波となって感染が拡大しており、国民一人一人が総力を挙げてオミクロン株に対峙しなければならない状況です。

このコロナ禍は、私たちに生きる厳しさをつきつけてきます。この正月に出会った弘法大師の言葉を紹介します。『生はこれ楽にあらず！衆苦のあつまるところなり！』人生が苦しいのは「すべてのものは移り変わる」という真理が、受けとれないから！生きるものは滅し、在るものは壊れる。悲しくも苦しくも、この因縁の法則を背負って、だれもが生きていかなければならないと。

さて、少子超高齢化人口減少時代に備えての地域包括ケアシステムの構築が急がれています。外来では医療資源を重点的に活用する医療機関が手挙げし、各地域の基幹病院の高度急性期医療と地域密着型多機能病院の 2 次救急や急性期・回復期の医療・看護・リハビリテーション等の入院機能の連携や高齢者の在宅療養支援体制の役割が極めて重要となります。私たちが平成 8 年より開設した「在宅支援センターくわだ」の機能を強化して桑田中学校地区における高齢者や障害者の在宅療養のさらなる支援体制の強化を、今年の大きな方針として計画を進めてまいります。もう一つ、弘法大師の言葉を紹介します。『菩薩は慈悲を体としたもう』人の苦しみを我が苦しみとし、人の悲しみを我が悲しみとし、ただ人に喜んでもらうことを我が喜びとする、理想の人間像！即ち菩薩です。という、私達もぜひ菩薩の心で地域医療に貢献していきたいものです。

2022 年 1 月吉日



社会医療法人 光生病院  
名誉院長 小出 典男

## 令和4年の新春を迎える

皆様におかれましては、コロナの感染拡大の危機が薄れつつある安堵を感じながら新年を迎えておられると拝察いたします（寄稿時）。第1波から波状的に感染が拡大し、昨年は医療崩壊が顕在化しそうな第5波までコロナで明け暮れることとなりました。その中で光生病院では感染予防を徹底しつつ、一般医療の継続的確保に努めてまいりました。入院患者への面会中止や出入り口での感染予防対策など、患者さまやそのご家族ひいては多くの職員にもご迷惑をかけたと思います。ワクチン接種についてはいち早く取り組みを開始し、多くの近隣住民の方々にも接種の機会を提供できたことは、病院の目指す「地域に根差した医療」に合致することであり大変良かったと思います。今後もコロナが消滅することは考えられませんが、コロナを抑え込みながらコロナと共存する日常が続くと思われまます。すでに日常に溶け込んだマスクの着用、密の回避、手指消毒などの基本的な感染予防対策は今後も引き続き意識されることになると思われます。今年の干支である寅は新芽が大きく成長するさまを意味する干支ですから、光生病院のコロナ後の芽が大きく成長することを祈念しつつ新年のご挨拶とさせていただきます。



社会医療法人 光生病院  
副院長 濱田 英明

## 新年あけましておめでとうございます

約2年に亘る新型コロナパンデミックも日本ではワクチン接種の普及とともにようやく沈静化の兆しが見え始め、制限されてきた日常生活や経済活動も復活しつつあります（寄稿時）。しかし海外では新たな変異株を主に感染拡大が再燃しており、日本でも第6波襲来に備えてワクチンの3回目接種が進められています。当院も地域の皆様の3回目接種を早急に開始する予定です。

さて、当院は地域に根差した病院としてコロナ禍でも安全安心な医療の提供を第一に努めておりますが、社会医療法人として救急医療やへき地医療も担わせていただいています。昨年4月に念願の形成外科が常設となり、8月には佐能理事長を会長として第62回全日本病院学会 in 岡山が完全 Web形式で開催されました。東京オリンピックと同様にコロナ禍で1年延期されていましたが、多数のご参加をいただき成功裏に開催することができました。残念ながら毎年恒例の地域の皆様との交流会や講習会は2年続けて中止せざるを得ませんでした。

今年は干支である虎の威を借りてでもコロナ禍を克服し、光生病院のあるべき姿を復活させたいと思っております。

本年もどうぞよろしく願い申し上げます。



# 訪問看護 ステーションラポール

訪問看護師が、住み慣れた自宅で療養を希望される方を訪問して、健康状態のチェック、服薬管理、医療的処置など、安心して在宅療養が継続できるよう支援いたします。かかりつけ医をはじめ、関係職種と連携し、ご利用者様に必要な支援を行います。



## サービスの内容

- 健康状態の観察
- 医療的処置の実施
- 療養生活指導
- 服薬管理



- ターミナルケア
- かかりつけ医、サービス事業者との連絡・相談



  
**24時間  
年中無休**

ラポールでは、利用者様、またはご家族様からのお電話で看護に関する意見を求められた場合、常時対応が可能です。必要に応じて緊急訪問も行っております。



# “ごちそう疲れ”の 胃腸にやさしい ポトフをどうぞ!



お正月気分もいづらか賞め、いつもの毎日が始まった頃でしょうか。年末・年始はごちそう続きだった、という方も多いと思いますが、胃腸の疲れはありませんか?

この時期は、塩分や脂質を多く含む料理が多く、お酒もすすみます。その間、胃腸はフル回転の働きをしていたはず。そろそろ、ひと休みさせてあげましょう。

今回ご紹介するのは、疲れた胃腸にやさしい味わいの『ポトフ』です。

## 材料：2人分

★	鶏手羽元	4本	★
	じゃが芋	100g	
	れんこん	80g	
	玉ねぎ	100g	
	人参	50g	
	ブロッコリー	40g	
	プチトマト	4個	
	<b>A 調味料</b>		
	薄口しょうゆ	小さじ1	
	塩	1.0g	
	コショウ	少々	
★			★

## 栄養価：1人分

エネルギー	220kcal	脂質	6.9g
たんぱく質	12.6g	塩分	1.0g



## 作り方

- ① じゃが芋、れんこん、人参は、少し大きめの乱切り。玉ねぎは、芯の部分を少し残してくし形に切る。
- ② ブロッコリーは、小房に分けて下茹でしておく。
- ③ 鶏手羽元と、①の野菜を鍋に入れ、具材がかぶるくらいの水を加え、アクを取りながら40分程度コトコト煮る。
- ④ 野菜がやわらかくなったら、ブロッコリーとプチトマトを加え、Aの調味料で味をととのえる。
- ⑤ 器に盛り、熱々の内にお召し上がりください。

もうひと手間かけられる場合は、こちらのレシピがおすすめ!

### B 追加する材料

生姜 …………… 1かけ  
くず野菜\* …………… 適量

### \*くず野菜

- ・白ネギの青い部分
- ・キャベツや白菜の外側の葉
- ・人参の皮 など

- ① 鶏手羽元とBの材料に水600ccを加え、アクを取りながら煮込んでスープを作る(30～60分)。
- ② くず野菜を取り除き、スープの粗熱をとる。
- ③ 粗熱をとったスープを使用し、鶏手羽元も最初から加え、野菜と一緒に煮込む。

鶏肉はホロホロとやわらかくなり、野菜のうま味も、味わいも深まります。



地域連携医療  
の  
ご案内



医療法人つばさ  
つばさクリニック岡山

〒700-0026 岡山市北区奉還町 1-7-7 オルガビル 1F  
TEL.086-254-0283  
<https://www.tsubasa-okayama.net/>

診療科目

訪問診療・内科・小児科

診療曜日

【受付】月曜日～金曜日 午前9時～午後5時（かかりつけ患者様は緊急時24時間対応可能）

【休診】土曜日、日曜日、祝祭日

訪問診療

	月	火	水	木	金
9:00～12:00	○	○	○	○	○
13:00～17:00	○	○	○	○	○



院長  
中村 幸伸 先生

つばさクリニック

【住所】〒710-0047 倉敷市大島 534-1  
【電話】086-424-0283  
【診療科目】訪問診療・内科・循環器科・呼吸器科・整形外科  
【診療曜日】月曜日から金曜日  
【定期訪問】午前9時から午後5時※緊急時は24時間対応  
【休診日】土曜日、日曜日、祝祭日





# 時間外診療 について



当院は、救急指定病院です。  
24時間、365日体制で  
夜間、休日の時間外でも  
安心して受診できる診療体制を整えております。

平日夜間・土曜日午後・休日・祝日

外科系医師、  
内科系医師が待機しており  
時間外でも皆様に診療いたします。

お気軽に当院をご利用ください。



☎(086)222-6806 (代)

〒700-0985  
岡山市北区厚生町3丁目8番35号  
FAX : (086)225-9506  
✉info@kousei-hp.or.jp



いつでも  
かかりつけ病院となり  
地域医療を支えます



社会医療法人

光生病院

# 光生病院 グループ



## 社会医療法人 光生病院

**診療部** 内科 外科 脳神経外科 整形外科 形成外科 呼吸器内科  
循環器内科 消化器内科 心血管外科 歯科 神経内科  
リハビリテーション科 放射線科 心療内科 皮膚科  
泌尿器科 ペインクリニック内科 眼科 麻酔科

**看護部** 外来 2階病棟 3階病棟 5階病棟 西5階病棟 手術室  
透析室 訪問看護ステーションラポール

**診療支援部** 放射線課 臨床検査課 臨床工学課 リハビリテーション課  
栄養課 健診課

**薬剤部** 調剤課

**事務部** 医療サービス課 総務課 運営管理課 医療情報課

**在宅支援部** 光生リハビリ苑入所  
光生リハビリ苑通所  
在宅介護支援センターくわだ  
居宅介護支援事業所おもいやり  
ヘルパーステーション桑田  
24時間訪問サービスさずな

地域医療連携室  
医療安全対策室  
感染管理室



## 社会福祉法人 ことぶき会

### ことぶき会

特別養護老人ホーム 宇甘川荘  
特別養護老人ホーム おもいやり  
特別養護老人ホーム 牟佐げんき  
特別養護老人ホーム 光生げんき  
特別養護老人ホーム 古新田げんき  
特別養護老人ホーム レファシード直島  
特別養護老人ホーム 三鷹げんき  
養護老人ホーム 松風園  
介護付き有料老人ホーム 平井げんき  
サービス付き高齢者向け住宅 桑田げんき  
みらい保育園  
三鷹げんきグローバル保育園



### ♡編集後記

皆さま、新年あけましておめでとうございます。昨年も新型コロナウイルス感染拡大に伴い、当院をご利用いただく皆様には大変なご不便、ご迷惑をおかけ致しました。本年こそ、平穏な日々が戻ることを切に願うと共に、ご利用いただく皆様の健康、安心、安全を第一に考え、地域に寄り添う病院として職員一同励んでまいります。また本誌としても、当院の旬な情報をお届けすることで少しでも皆様のお役に立てるよう、努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



## 社会医療法人 光生病院

〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目8番35号

TEL.086-222-6806 FAX.086-225-9506

Mail: info@kousei-hp.or.jp

